一 般 質 問

令和 5 年 9 月 8 日 第3回広尾町議会定例会

通告 順序	議席 番号	質問者
1	1	松田健司
2	1 1	旗 手 恵 子
3	4	前 崎 茂
4	1 0	小 田 雅 二

通告順序1 質問者:松田 健司

1. 町内公共施設の暑さ対策について

気候変動等の影響により、今までにない夏の暑さが常態化しつつある と認識するが、役場庁舎や町内福祉エリアの各施設及び保育所や学校等 の教育施設への暑さ対策やこれからの取組について伺う。

2. 情報通信技術 (ICT) への取組について

町内にデジタル通信網が整備され、役場内でもICT化に向けた 取組を行っている事と思慮するが、現在の取組と住民サービスの向 上にむけ、行政手続きのオンライン化やアプリケーションソフトを 活用した取組への意欲を伺う。 通告順序2 質問者:旗手 恵子

1. 子育て支援として学校給食費の無償化を

今年度、小中学校の給食費を無償にする自治体が全国で491自治体 に広がっている。

本町と交流のある荒川区を含む東京23区中18区で無償化している。 十勝管内では、足寄町、浦幌町、鹿追町、陸別町、士幌町がすでに実 施している。

今までも、学校給食費の無償化について取り上げているが、第2子半額や第3子無償化をする場合の所要額はいくらか。

本町も少子化対策、子育て支援策、保護者負担軽減策として学校給食費の無償化に取り組むべきではないか。

1. マイナンバーカードの健康保険証一体化の延期、中止について

政府は現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」を令和6 (2024) 年秋から実施するとしている。しかし、相次ぐマイナンバーの誤登録を受け、総点検の中間報告をした。その内容は、健康保険証の情報をひも付けたミスが新たに1,069件、既に判明した分と合わせると8,441件になった。

総点検は11月末までとされており、今後更に増加するものと予測されている。

このようなトラブルの実態の把握は。

- ① 本町の8月末までのマイナンバーカードの申請数と交付枚数は。
- ② 先に総務省は、公表している交付枚数は死亡等に伴い、廃止された交付枚数も含まれているとし、廃止分500万枚は今後、除くとしているが、本町の返納枚数は。
- ③ 本町のマイナンバーカードの誤登録等のトラブルの状況の把握、 又点検作業等に伴う本町の作業量は。
- ④ 令和6(2024)年秋までに、現行健康保険証の廃止、マイナンバーカードの一体化に対し、「延期すべし」、「中止すべき」が7割に達し、60歳以上では81.8パーセントになっている。町として国にこれらの状況を鑑みて「延期すべき」等を発信すべきではないか。

通告順序4 質問者:小田 雅二

1. 物価高騰対策について

8月に町民向けプレミアム付商品券が既に発売され、利用されている が次の2点について伺う。

- ① 購入申込み及び利用状況について
- ② 同じ時期に鹿追町では、購入ではなく全町民への無料配布を行っている。広尾町にあっては今後において、他の自治体の事例も参考にしつつ、どの様に考えているか。

2. 交通安全対策について

高く生い茂る道路脇の草むらは、突如出てくる可能性の動物を認識し辛く、衝突事故になりやすい。片側一車線なので対向車線の車両を巻き込んでの大事故の可能性もある。国道及び町道等については頻繁な草刈が必要とされる。

町民の安心と安全を踏まえ、町として各関係機関に強く働きかけを行うべきと思うが。